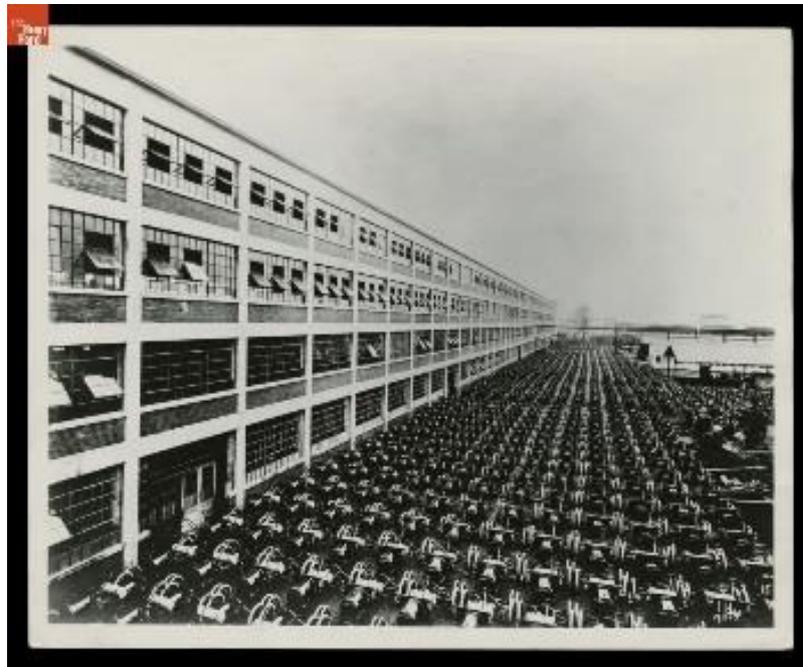


## 世界を変えた技術標準



フォード社のハイランドパーク  
工場で大量生産された T 型車の  
車台 (1913 年)  
From the Collections of The  
Henry Ford.

あらゆるパソコンに対応する USB の形状、世界の物流の基礎であるコンテナのサイズ、キーボードの配列、ネジの規格など、私たちの現代社会は高度な技術による工業製品やその部品が世界中を広く流通することで成り立っています。そのようなグローバルな産業社会においては、「標準」や「標準化」ということが大変大きな役割を演じています。あまりに身近で、当たり前すぎる「標準」や「互換性」などの存在は、ふだん私たちは意識することなく過ごしていますが、その多くは技術者の並々ならぬ工夫や苦勞、企業家や政府官僚の構想や交渉によってはじめて誕生してきたものばかりです。

本講演では、今日の社会を支えるそのような技術標準についての驚くべき歴史を振り返り、その技術的な特徴や背景の論理などを東京大学大学院総合文化研究科教授・橋本毅彦氏にお話しいただきます。

### 講師 橋本 毅彦 (東京大学大学院総合文化研究科教授)

1957 年東京生まれ。1980 年東京大学教養学部卒業、1991 年ジョンス・ホプキンス大学 Ph.D.取得、1991 年東京大学教養学部講師、1996 年東京大学先端科学技術研究センター助教授。主要著書『遅刻の誕生—近代日本における時間意識の形成』(共編著)(三元社、2001 年)『描かれた技術 科学のかたち』(東京大学出版会、2008 年)『<科学の発想>をたずねて』(左右社、2010 年)『飛行機の誕生と空気力学の形成』(東京大学出版会、2012 年)『近代発明家列伝』(岩波書店、2013 年)『「ものづくり」の科学史』(講談社、2013 年)。



### 開催概要

- 日時：2016 年 12 月 14 日 (水) 19:00~20:30 (18:30 開場)
- 会場：日比谷図書文化館 地下 1 階 日比谷コンベンションホール (大ホール)
- 定員：200 名 (事前申込順、定員に達し次第締切)
- 参加費：1,000 円
- 申込方法：来館 (1 階受付)、電話 (03-3502-3340)、E メール (college@hibiyal.jp) いずれかにて  
①講座名、②お名前 (ふりがな)、③電話番号をご連絡ください。